

少年野球ルール概要

- チーム編成 : Aクラスは学年の制限はない。Bクラスは6年生を除いたチーム編成とする。
Cクラスは4年生以下でチーム編成する。
- ベンチサイド : 組合せ番号の若いチームが一塁側。
- 先攻後攻 : 試合開始前に主将がジャンケンで決める
- イニング : Aクラスは7回、B・Cクラスは5回、
- 試合時間 : 1時間20分を越えて次の回に入らない。決勝戦の場合は時間を定めない
- 試合成立 : Aクラスは5回、B・Cクラスは3回とする。
- コールドゲーム : Aクラスは4回終了時10点差、5回以降7点差。
B・Cクラスは3回終了時10点差、4回以降7点差。
- トーナメント大会 : タイブ레이크 無死、満塁、継続打順制とする。
- リーグ戦 : 同点の場合は引き分けとする。
- リーグ戦順位 : ①勝ち点 勝=3点 負=0点 引き分け=1点の各点数とし、点数の合計が多いチームを上位とする。
②勝ち点が同点の場合、対象チームに勝っている方を上位とする。
③上記2項目でも同位の場合、決定戦を行う。
- サスペンデッドゲーム : 時間又は日没により試合続行不可能な場合。
- その他 : ①選手の一部が試合開始時間に間に合わない場合、試合中であってもベンチに入り次第審判及び相手チームに申告すれば当該試合に出場させる事ができる。
②試合中メンバー表に記載した背番号と選手名が違っていた事が発覚した場合、審判及び相手チームに訂正申告し試合はそのまま続行する。